

展示室3・4

2010年3月1日(月)～5月11日(火)

ちひろ美術館コレクション展 4大陸100人の絵本画家たち

ちひろ美術館では、絵本の原画を貴重な文化財と考え、収集してきました。2009年9月現在、コレクションは世界31カ国196人の絵本画家による約17100点(いわさきちひろ含まず)にのぼっています。これは世界でも最大規模のコレクションです。

本展では、4大陸100人の絵本画家たちの作品を展示し、その全貌に迫ります。



モリス・センダック(アメリカ)『かいじゅうたちのいるところ』のイメージ 1988年



パット・ハッチンス(イギリス)『ロージーのおさんぽ』のイメージ 1992年



瀬川康男(日本)『いないいないばあ』より 1967年



アーノルド・ローベル(アメリカ)『ふたりはいっしょ』のイメージ 1981年



武建華(中国)『天下一の弓使い』より 1994年



フセイン・ジャマーン(スーダン)『魔法のビーズ』より 1997年



クラウディア・レニャツィ(アルゼンチン)『わたしの家』より 2001年



エフゲーニー・ラチョフ(ロシア)『マーシャとくま』より 1965年

今冬映画化され話題になっている『かいじゅうたちのいるところ』や、教科書に掲載されていた「がまくんとかえるくん」シリーズの『ふたりはいっしょ』。

独自の絵本の伝統をもった東欧やロシアの作品。

発展目覚ましいアジアやアフリカ、中南米の絵本原画。

ちひろ美術館のコレクションは、馴染みのある作品から普段目にする事の少ない

優れた作品まで、実に幅広い魅力を備えています。

本展では、絵本の原画を中心とする絵画作品のほか、画家からのグリーティング・カードや立体作品もあわせて展示します。多様な絵本画家たちの世界を、たっぷりとお楽しみください。

展示関連イベント ギャラリートーク

日程: 3/13(土)、3/27(土)、4/10(土)、4/24(土)、5/8(土)

時間: 14:30～

参加: 参加自由 無料(入館料のみ)

主な展示作品

ビエト・フロブラー(南アフリカ)『動物たちの謝肉祭』より 1998年
クヴィエタ・パツオウスカー(チェコ)『七色のオペラ』1989年
ピネッテ・シュレーダー(ドイツ)『ほらふき男爵の冒険』より 1977年頃
ニコライ・ボボフ(ロシア)『クルイロフの寓話』より 1989年
エロール・ロ・カイン(イギリス)『魔術師キヤッツ』より 1990年
キム・ドンソン(韓国)『かあさんまだかな』より 2004年
長新太(日本)『キャベツくん』より 1980年
荒井良二(日本)『ユックリとジョジョニ』より 1991年

出品点数: 約150点



ユゼフ・ヴィルコン(ポーランド)ブルース・演奏する象とサイ 1994年